

東京都立若葉総合高等学校 平成29年度 教科:「国語」科目:「国語総合(古典)」 年間授業計画

教科:国語 科目:国語総合(古典) 単位数:2単位

対象学年組:(第1学年A組~F組)

教科担当者:(高橋:ABC)(伊藤:DEF)

使用教科書:(国語総合 改訂版)

使用教材:(完全マスター古典文法)

	指導内容	科目「国語総合(古典)」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
一 学 期 中 間 考 査 ま で	古文入門・歴史的仮名遣いの読み方	古文に接することに興味・関心をもつ。  現代仮名遣いとの違いを理解する  いろは歌の意味や内容を理解する。古典における五十音図を理解する。  古語辞典に触れ、引き方に慣れる。	小テスト・定期考査・提出物・授業への参加	
	宇治拾遺物語「児のそら寝」	古文を読むことに面白さや、興味を持つ。音読を積極的に行う。  「児」が心の中で思っていることを抜き出して整理できる。  歴史的仮名遣いを理解して的確に古文を読む。古語と現代語の違いを理解して、教材の内容を的確に理解する。この話の面白さはどのような点にあるか、的確に理解する。歴史的仮名遣いを理解して、全文を正しく音読する。古語と現代語の違いを理解する。重要語に挙げられた古語について理解する。		
一 学 期 期 末 考 査 ま で	古典文法 用言の活用	品詞の種類について理解する。基本的な品詞を区別できるようにする。  用言の活用の種類を学ぶ。文中の用言の活用の種類を判別できるようになる。  用言の活用形について学ぶ。文中の用言の活用形を判別できるようになる。  係り結びについて理解する。	小テスト・定期考査・提出物・授業への参加	
	宇治拾遺物語「絵仏師良秀」	説話を読むことに面白さや興味を持つ。音読を積極的にする。  「良秀」の人物像を整理する。		

	指導内容	科目「国語総合(古典)」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
二学期 中間まで	古典文法 形容詞・形容動詞の活用	形容詞・形容動詞の活用の種類を学ぶ。文中の形容詞・形容動詞の活用の種類を判別できるようになる。 形容詞・形容動詞の活用形について学ぶ。文中の形容詞・形容動詞の活用形を判別できるようになる。	小テスト・定期考査・提出物・授業への参加	
	伊勢物語「東下り」	歴史的仮名遣いを理解して、全文を正しく音読する。重要語に挙げられた古語について理解する。 <b>文法事項と読解の関連性を意識しながら読む。</b> 登場人物の心情を理解する。 和歌の修辞技法について学習する。		
二学期 期末まで	徒然草 序文 他	随筆や教材の内容に関心を持つ。 『徒然草』や、兼好について理解する。重要語に挙げられた古語について理解する。	小テスト・定期考査・提出物・授業への参加	
	和歌	和歌や、教材の内容に関心を持つ。感情を込めて朗読できる。積極的に音読したり暗誦したりする。 和歌を読んで感じたことを自分の意見として整理することができる。 和歌の主題・作者の心情を理解する。歌人が置かれていた環境や時代背景を理解する。 歴史的仮名遣いを理解して、短歌を正しく音読できる。古語と現代語の違いを理解する。短歌の表現技巧について理解する。『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』について理解する。また、それらの代表的歌人について理解する。重要語に挙げられた古語について理解する。		
学年 末まで	漢文の訓読	中国文化や漢文に関心を持つ。漢文訓読に関心を持つ。積極的に音読する。 返り点に従って正しく音読する。例文の内容を的確に理解する。 漢文訓読の仕方を理解する。返り点の種類や用法を理解する。書ざしとノの原則を理解する。代表的な再読文字・助字・返読文字の種類や用法を理解する。		
	漢文故事「朝三暮四」他	故事や、教材の内容に関心を持つ。中国の文化に関心を持つ。 故事を用いて文章を作成することができる。 返り点に従って正しく音読できる。故事や、教材の内容を的確に理解する。		